



報道機関 各位

記者発表資料

平成30年9月20日（木）

<人口に関すること>

問合せ先：統計情報室

室長：浜崎

担当：大久保、大河戸

電話：829-1119

内線：2336～2338

<ロゴマーク等に関すること>

問合せ先：シティセールス部

副参事：原田

担当：岸野

電話：829-1034

内線：2254

さいたま市の人口が**130万人**を突破しました

～～～ ロゴマーク&キャッチフレーズを作成しました ～～～

1 人口に関すること

さいたま市の総人口が、平成30年9月18日現在で**130万40人**となり、130万人を突破しました（詳細は別紙のとおり）。


<ポイント>

- ◆さいたま市の人口は全国9位
- ◆さいたま市誕生以降、自然増及び社会増が続く
- ◆平成25年以降、転入者数の約6割が20代・30代
- ◆120万人を超えた平成19年と比べ、市内全区で人口が増加

2 ロゴマーク等に関すること

人口130万人突破を市民の皆様と共有し、誇りの醸成と都市イメージの形成を図るため、ロゴマーク等を作成しました。

◆ロゴマーク及びキャッチフレーズ

① ロゴマーク	② キャッチフレーズ
	<p>祝 のびのびと 人口130万人突破</p>
<p>人口130万人の壁を突き破ったイメージを、さいたま市PRキャラクター「つなが竜ヌウ」で表現しています。</p>	<p>みんながのびのびと暮らせるまちとして、多くの方々に選ばれ、人口が着実に伸び続けてきたことを表現しています。</p>

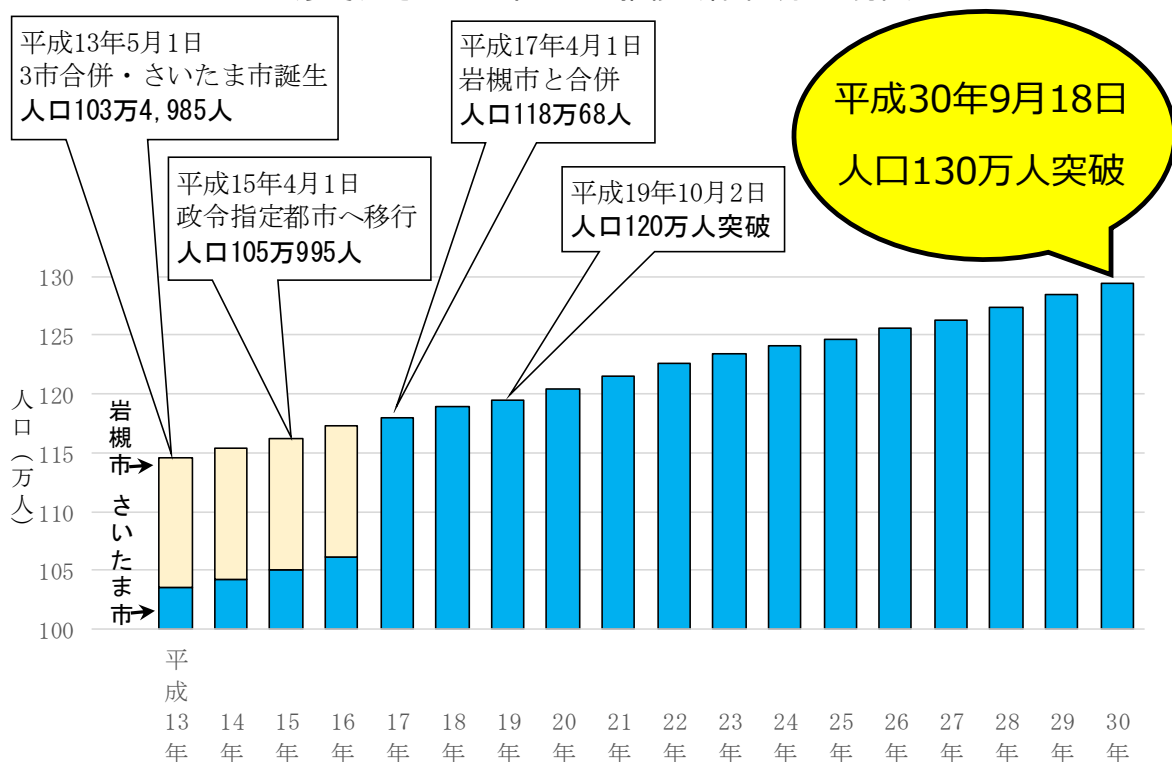
◆啓発用品及び事業展開

① のぼり旗	ロゴ等が入ったのぼり旗の設置	・本庁舎や各区役所に設置 ・各種イベントの会場に設置
② ポップシール	ロゴ等が入ったスイングポップシールの貼付	・各区役所窓口に貼付 ・各種ポスターに貼付
③ アドバルーン	ロゴ等が入ったアドバルーンの掲揚	・多くの人が目にする場所に掲揚 (場所・期間は調整中)
④ 横断(懸垂)幕	ロゴ等が入った横断幕の掲出	・本庁舎や各区役所、市内主要駅等に掲出 (場所・期間は調整中)
⑤ イベント	強みや優位性をPRするイベントを開催	・さいたまクリテリウム開催日に、コクーンシティ内で開催(調整中)

※補足 本市の住みやすさに対する評価

① 住みよさランキング (2018年)	東洋経済新報社	政令指定都市中 1位
② 住みたい街ランキング (2018年)	リクルート住まいカンパニー	大宮 9位 浦和 10位
③ 幸福度ランキング (2018年)	東洋経済新報社	政令指定都市中 2位
④ 市民意識調査 (平成30年度)	さいたま市	住みやすい 84.2% 住み続けたい 86.1%

(参考) さいたま市の人口推移 (各年4月1日現在)



1 さいたま市の人口の動き

(1) 人口推移

- ・ 9月18日に人口130万人突破
- ・ ここ数年は毎年1万人程度の人口増加

表1 さいたま市の人口推移（各年4月1日現在）

	さいたま市	大宮市	与野市	浦和市	岩槻市	備考
平成元年	—	392,074	76,046	403,254	105,858	
平成2年	—	398,069	77,628	411,620	106,794	
平成3年	—	405,870	79,125	420,148	107,935	
平成4年	—	413,709	80,230	428,886	108,680	
平成5年	—	419,127	81,096	435,625	109,427	
平成6年	—	424,489	81,444	442,801	110,078	
平成7年	—	430,420	81,497	449,659	110,221	
平成8年	—	435,395	81,805	456,600	110,382	
平成9年	—	439,413	82,029	465,460	110,619	
平成10年	—	443,139	82,107	472,349	110,768	
平成11年	—	448,354	82,180	478,957	110,923	
平成12年	—	454,099	82,752	483,216	111,233	
平成13年	—	458,180	84,081	488,367	111,154	5月1日に3市合併・さいたま市誕生 (当時の人口：103万4,985人)
平成14年	1,042,180	—	—	—	111,380	
平成15年	1,050,995	—	—	—	111,494	4月1日に政令指定都市へ移行
平成16年	1,061,580	—	—	—	112,012	
平成17年	1,180,068	—	—	—	—	4月1日に岩槻市と合併
平成18年	1,188,883	—	—	—	—	
平成19年	1,195,005	—	—	—	—	10月2日に人口120万人突破
平成20年	1,204,461	—	—	—	—	
平成21年	1,215,846	—	—	—	—	
平成22年	1,226,487	—	—	—	—	
平成23年	1,234,274	—	—	—	—	
平成24年	1,241,010	—	—	—	—	
平成25年	1,246,180	—	—	—	—	
平成26年	1,255,743	—	—	—	—	
平成27年	1,263,455	—	—	—	—	
平成28年	1,273,497	—	—	—	—	
平成29年	1,284,937	—	—	—	—	
平成30年	1,294,343	—	—	—	—	9月18日に人口130万人突破

資料：統計情報室

注：平成24年以前の数値は住民基本台帳人口＋外国人登録人口

(2) 人口の動き

- ・さいたま市誕生以降、自然増及び社会増が続く
- ・平成25年以降、転入者数の約6割が20代・30代

図1 自然増減数の推移

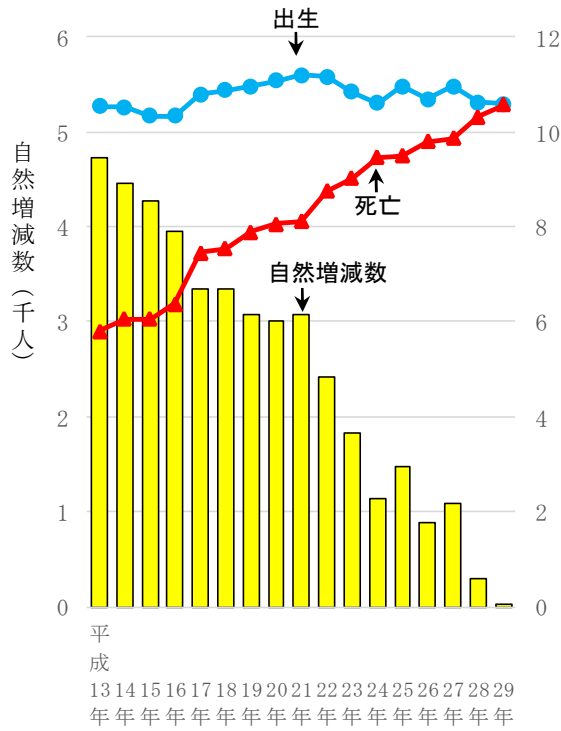


図2 社会増減数の推移

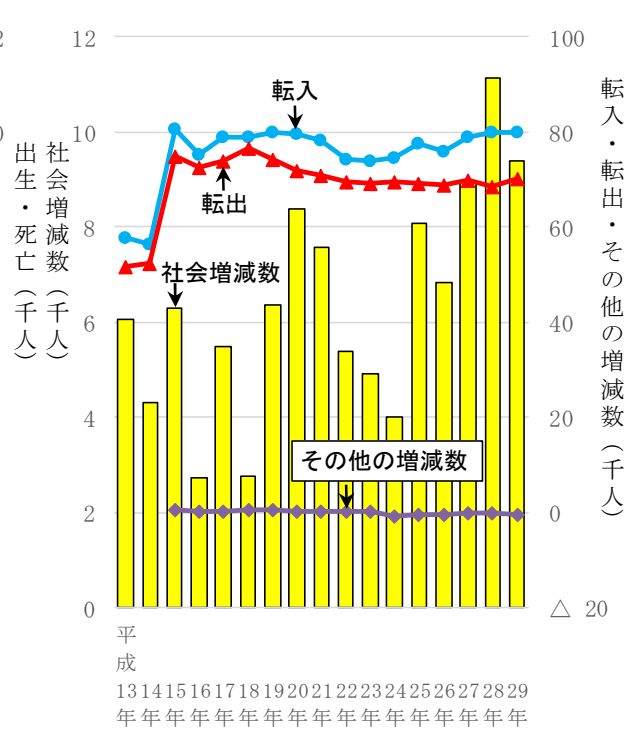


図3 年齢別の転入・転出者数 (平成25~29年)

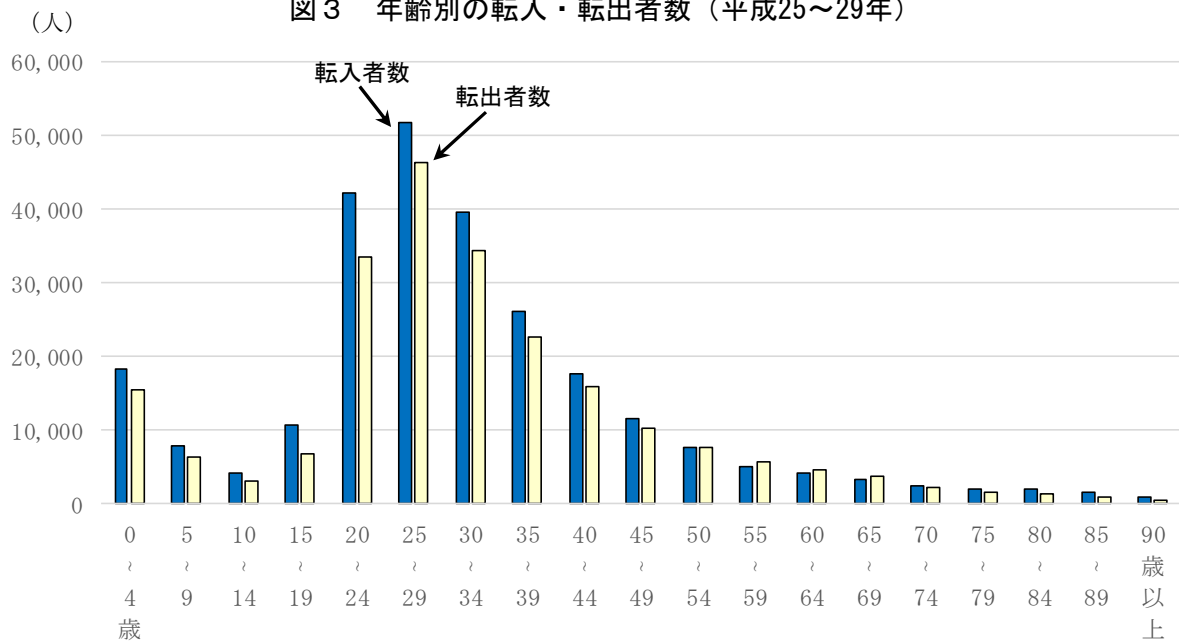


表2 人口増減（各年4月から3月まで）

	増減数	自然増減数			社会増減数			
		出生	死亡	転入	転出	その他の増減数		
平成13年	10,802	4,728	10,536	5,808	6,074	57,891	51,817	…
平成14年	8,773	4,456	10,515	6,059	4,317	56,568	52,251	…
平成15年	10,585	4,276	10,334	6,058	6,309	80,578	74,919	650
平成16年	6,700	3,956	10,342	6,386	2,744	75,261	72,635	118
平成17年	8,815	3,338	10,796	7,458	5,477	78,982	73,860	355
平成18年	6,122	3,344	10,879	7,535	2,778	78,802	76,471	447
平成19年	9,456	3,078	10,968	7,890	6,378	80,097	74,183	464
平成20年	11,385	3,013	11,072	8,059	8,372	79,692	71,739	419
平成21年	10,641	3,069	11,189	8,120	7,572	78,172	71,011	411
平成22年	7,787	2,413	11,162	8,749	5,374	74,386	69,404	392
平成23年	6,736	1,828	10,847	9,019	4,908	73,930	69,277	255
平成24年	5,170	1,145	10,611	9,466	4,025	74,393	69,545	△ 823
平成25年	9,563	1,474	10,964	9,490	8,089	77,622	69,090	△ 443
平成26年	7,712	891	10,686	9,795	6,821	75,847	68,722	△ 304
平成27年	10,042	1,088	10,960	9,872	8,954	78,854	69,748	△ 152
平成28年	11,440	300	10,628	10,328	11,140	79,896	68,589	△ 167
平成29年	9,406	32	10,598	10,566	9,374	79,915	70,243	△ 298

資料：統計情報室、総務省統計局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」

注：平成13及び14年は総務省統計局の公表値で、外国人登録人口を含まない。

また、その他の増減数は不詳である。

表3 年齢別の転入・転出者数の推移

(1) 年齢別転入者数

	H25	H26	H27	H28	H29
総数	51,204	50,059	52,496	52,542	53,332
0～4歳	3,728	3,488	3,794	3,720	3,583
5～9	1,609	1,611	1,613	1,597	1,526
10～14	900	904	862	843	791
15～19	2,164	2,060	2,113	2,173	2,136
20～24	7,770	7,912	8,465	8,835	9,265
25～29	10,143	9,968	10,273	10,589	10,717
30～34	7,764	7,579	8,109	7,998	8,090
35～39	5,567	5,173	5,337	5,016	5,032
40～44	3,552	3,483	3,643	3,522	3,384
45～49	2,189	2,215	2,301	2,430	2,476
50～54	1,469	1,457	1,568	1,495	1,655
55～59	1,050	998	1,083	965	1,098
60～64	897	794	879	801	818
65～69	667	642	677	760	696
70～74	474	501	466	444	505
75～79	397	392	398	408	436
80～84	410	389	387	428	474
85～89	280	312	324	334	403
90歳以上	174	181	204	184	247

(2) 年齢別転出者数

	H25	H26	H27	H28	H29
総数	44,632	44,283	45,575	43,887	45,098
0～4歳	3,090	3,154	3,065	3,046	3,066
5～9	1,312	1,304	1,245	1,202	1,295
10～14	749	657	643	573	581
15～19	1,387	1,364	1,418	1,328	1,430
20～24	6,152	6,264	6,993	6,793	7,280
25～29	9,132	9,129	9,485	9,224	9,417
30～34	7,060	6,885	6,854	6,870	6,744
35～39	4,748	4,743	4,628	4,232	4,268
40～44	3,330	3,186	3,276	3,022	3,026
45～49	2,082	2,029	2,137	2,045	2,109
50～54	1,446	1,430	1,628	1,478	1,625
55～59	1,102	1,144	1,199	1,114	1,208
60～64	1,069	995	933	846	856
65～69	681	675	789	806	735
70～74	454	500	429	402	448
75～79	296	289	290	313	368
80～84	272	256	253	275	299
85～89	168	176	197	197	220
90歳以上	101	102	113	121	122

資料：総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」

注：表の数値は日本人のみで、区内移動を除くものである。

2 行政区別の状況

- ・ 120万人を超えた平成19年と比べ、市内全区で人口が増加
- ・ 人口増加数は南区が最も多く、人口増加率は緑区が最も高い

図4 120万人突破時との人口増加率（カッコ内は人口増加数）

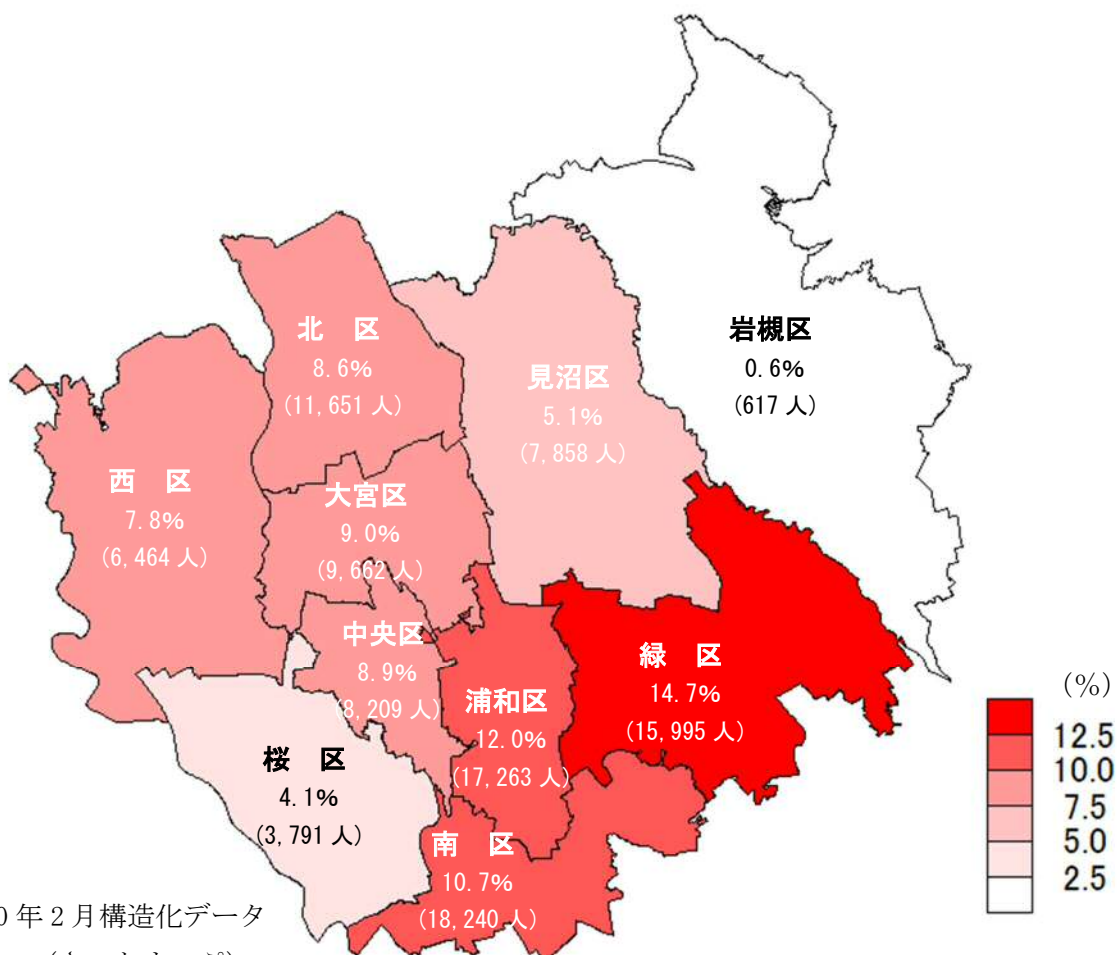


表4 120万人突破時との比較

区名	130万人突破時の人口 (平成30年9月18日)	120万人突破時の人口 (平成19年10月2日)	人口 増加数	順位	人口 増加率 (%)	順位
さいたま市	1,300,040	1,200,290	99,750	—	8.3	—
西区	89,471	83,007	6,464	(8)	7.8	(7)
北区	147,200	135,549	11,651	(4)	8.6	(6)
大宮区	117,318	107,656	9,662	(5)	9.0	(4)
見沼区	162,583	154,725	7,858	(7)	5.1	(8)
中央区	100,887	92,678	8,209	(6)	8.9	(5)
桜区	95,939	92,148	3,791	(9)	4.1	(9)
浦和区	161,582	144,319	17,263	(2)	12.0	(2)
南区	188,397	170,157	18,240	(1)	10.7	(3)
緑区	124,534	108,539	15,995	(3)	14.7	(1)
岩槻区	112,129	111,512	617	(10)	0.6	(10)

資料：統計情報室

3 政令指定都市との比較

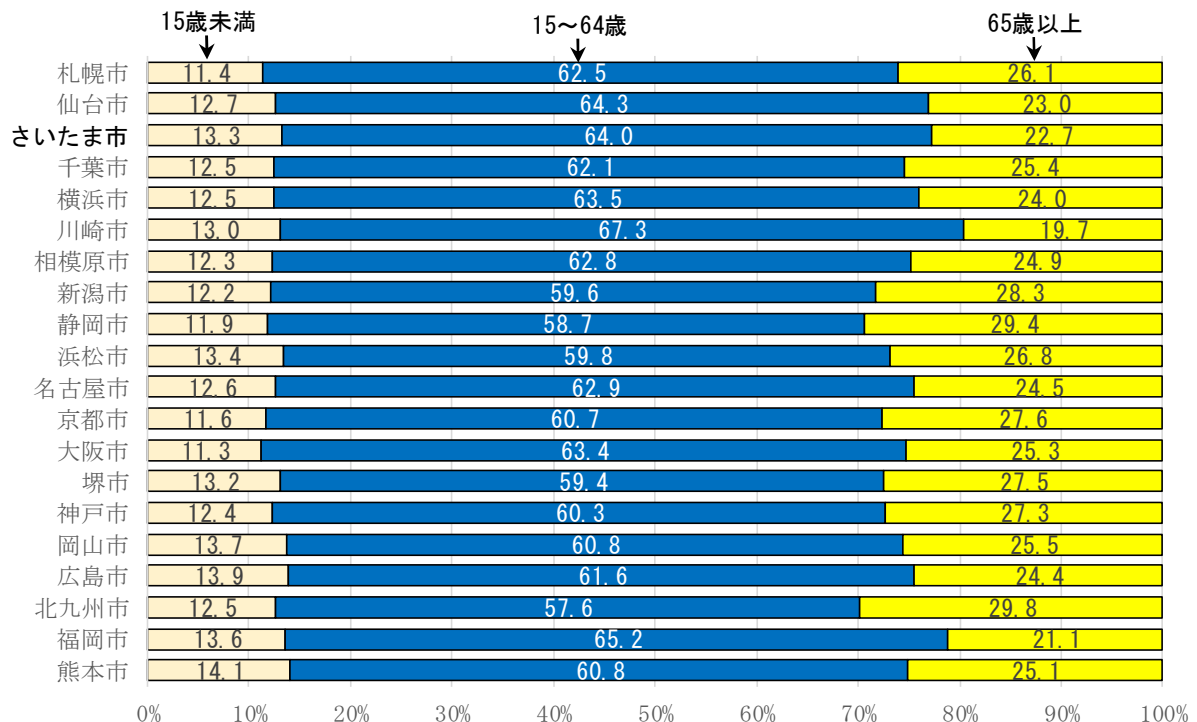
- ・ 20 政令指定都市の中で、9 番目に人口が多い

表5 政令指定都市の人口

	都市名	人口（人）
1	横浜市	3,746,344
2	大阪市	2,711,725
3	名古屋市	2,291,749
4	札幌市	1,954,795
5	神戸市	1,538,680
6	福岡市	1,536,528
7	川崎市	1,498,203
8	京都市	1,414,704
9	さいたま市	1,300,040
10	広島市	1,196,032
11	仙台市	1,061,920
12	千葉市	969,812
13	北九州市	957,067
14	堺市	838,451
15	浜松市	804,871
16	新潟市	793,902
17	熊本市	733,434
18	相模原市	718,654
19	岡山市	708,755
20	静岡市	703,881

注：さいたま市は平成30年9月18日現在、
他市は平成30年8月1日現在又は7月31日
の住民基本台帳人口。
なお、京都市は7月1日現在の値。

図5 政令指定都市の年齢別人口（平成30年1月1日現在・住民基本台帳人口）



資料：総務省統計局「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」